



AIを用いた生産性向上と品質高度化の事例

奥村組は建設現場における労働生産性向上を図るため、ICT技術の活用を推進しております。奥村組が取り組んだ現場でのICT活用の事例について、①シールド工事におけるAIを用いた掘進方向予測を活用した高度な品質管理への取組、②盛土工事における画像認識AIとデジタルツインを活用した生産性向上への取組、③工程情報を紐づけたCIMモデル(4次元CIM)による施工検討の取組を紹介します。

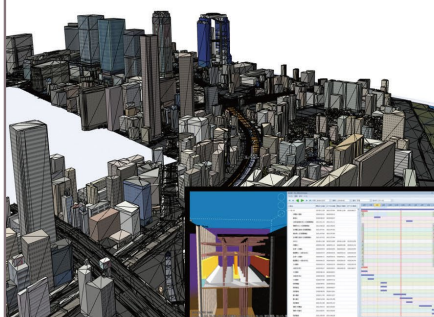


シールド方向予測AI

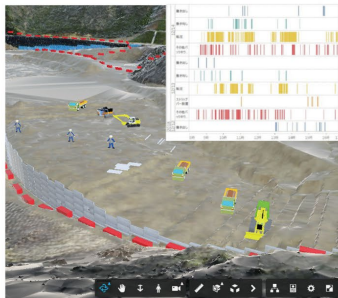
担当部署 関西支店 土木営業第1部 担当者 長田 基子

Tel 06-6625-3523 Fax 06-6621-1921

【4次元CIM】



【デジタルツイン】



【映像認識AIによる判別】



AIにより静止画像から、重機や作業員などのオブジェクト認識を行います。

国土交通省「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」として試行しております。

<http://www.okumuragumi.co.jp/>